

平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	AED 配置事業
事業実施前の状況	地域の会館に順次配置して来たが、まだ配置していない所がある。まだ必要である。
事業実施後の状況	秦野会館に配置。(配置して欲しいと、要望があった。)
事業の効果	南畑会館・秦野会館と共同利用施設、合計5台設置したので、住民にも、安心感を持ってもらってる。
今後の課題	畑会館など、まだ施設に配置していない所もあり、地域と話し合いがもっと必要である。

平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	地域全体の掲示板が古くなってきた。 地域・協議会の活動内容を知らせるのに、数多くの 掲示板が必要になっていった。
事業実施後の状況	4台設置した。地域によって場所的な問題が出て来ている 町内会・自治会・社協などと共に、協力して使用している。
事業の効果	地域と一緒に使って、使用しているのが少しだけ良くなって 来ている。 来年度の申し込みも多くなった。
今後の課題	地域にとっては、古くなって来ている掲示板の支援も 必要であると思う。 コミュニケーションを図る事にも、一役かっている。 来年度も進めたい。

平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	校区盆踊り大会事業
事業実施前の状況	スポーツ振興会・子供会等で、開催している。 コミュニティ意識の高揚を図る。
事業実施後の状況	共同開催を支援し、参加数が増えて良かった。
事業の効果	盆踊り備品を揃え、スポーツ振興会・子供会への支援が充実したと思われる。
今後の課題	まだまだ、安全性を考えれば、古くなった危険性のあるものの備品交換していく必要がある。

平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	公園内水道設備事業
事業実施前の状況	3年前からの、自治会・町内会より要望があり、特に年少者の利用には、絶対必要ではないか、と意見が数多く出ていた。
事業実施後の状況	東畑、西畑、両公園に設置した。 冬場の凍結で、栓が故障したが、地域には喜んでもらってる
事業の効果	盆踊りなど行事にも使っている。 子供や年少者親子にも、喜んで良く使ってもらってる。
今後の課題	夏の暑い時期に、水遊びなどで遊んでいる。 地域で注意しながら、良い使用を考えていく必要がある

平成24年5月30日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	地域内会館備品整備事業
事業実施前の状況	各会館の、重い机を軽量するように要望があった。 老人会、子供会の要望も多くあった。
事業実施後の状況	南畑、秦野、花園、下渋谷、各会館に幅広キャスター付の机を設置した。
事業の効果	利用者から、軽くて設置し易いと、好評であった。 各団体から、幅広キャスター付机は、会議の時に、利便が良くなった。
今後の課題	古い机の利便性も大切で、盆踊りや屋外でのイベントにも おおいに必要であると思う。 色々活用する為に、地域と考えて行きたい。

平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	自然学習講習会・昆虫育成事業
事業実施前の状況	カブト虫里親募集（2年目） スタンプ・ラリー（2年目）
事業実施後の状況	カブト虫里親（71名） カブト虫の成虫、一対配布。 幼虫を養育場に返還。 スタンプ・ラリー 鉢塚・緑丘、五月丘コミュニティで、三者スタンプ・ラリー開催。
事業の効果	生き物に関心を持ち、命の大切さを勉強した。 秦小校区のスタンプ・ラリーは、渋中校区になり、児童には新しい場所の発見で、楽しめていた。
今後の課題	カブト虫の継続は、大切であるが配布だけでは考える課題はある。 「自然学習」としての、観察(山・川・池)が必要になって来ると思う。

平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	地域活性推進事業
事業実施前の状況	22年度フリーマーケットを開催し、多くの参加をいただいた。 備品も購入し、貸出した。
事業実施後の状況	参加者（個人・団体とも）は、昨年より多くなり 渋谷公園の場合は、トイレなどあり、多くの人 came られた。
事業の効果	申し込み団体・個人とも増えた。非常に好評であった。
今後の課題	PR不足もまだある。 備品の貸出し用に、数多く揃える。

平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	共通課題等勉強会開催事業
事業実施前の状況	地域安全(防犯・交通など)をもっと意識していただく事がもっと必要である。
事業実施後の状況	池田警察と防犯についての講義。 池田警察と交通安全についての講義。 内容を秦野地域として考えて、より良い地域として行くことを勉強した。
事業の効果	安全のパンフレットを多く用意して、各地域に配布している。 これからも、参加者を増やして安全防犯を考えたい。
今後の課題	防犯・交通安全を各地域ごとに考えて、勉強会を開催したいと思います。 防犯カメラの意識も、考えたい。



平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	交通安全看板等設置事業
事業実施前の状況	ストップマークの剥がれが多くなり、張り直しが多くなった。
事業実施後の状況	22年度に渋谷地区をやって、23年度は、旭丘・畑地区を融解式に切り換えた。
事業の効果	ストップマークは、融解式に切り換えたので、子供達の意識が良くなった。
今後の課題	交通安全意識の向上を図る。

平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	地域イベント備品整備事業
事業実施前の状況	22年度からの備品貸出しを考え、23年度もより充実した備品をそろえて、地域の行事等に寄与する。
事業実施後の状況	テントの大を購入するなど、地域と相談し、上渋谷・西畑・南畑・下渋谷・東畑など盆踊り・行事に貸し出した。 校区盆踊りでは、テントなど多く貸し出した。
事業の効果	備品の貸出しが増えた！ 各団体より、活用し易くなった。の意見が多くあった。 「まちづくりだより」を見て、連絡が多くなった。
今後の課題	地域では、行事が多くあり、まだまだ足りない備品もあり、地域と一緒に考えていきたい。 分電盤など、古い備品も考えたい。

平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	地域ギャラリー維持管理事業
事業実施前の状況	地域全体としての共通の作品などの発表や情報の掲示場所が、不足していた。
事業実施後の状況	2週間に1回の割合で、作品の入れ替えの為、多くの作品が必要となる。 地域の催しも、写真などで紹介した。 電話の問い合わせも、多くなった。
事業の効果	毎年、新しい作品も増える。 通行人の方も、見に来られる頻度が増えている。
今後の課題	2週間に1回の割合で、作品の入れ替えをしているが、作品集めは、まだまだ必要。 今後も根気欲、広報活動を続けていきたい。

平成24年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

会長名 北浦 啓次



記

事業の名称	地域コミュニティ紙発行事業
事業実施前の状況	「秦野まちづくりだより」を各戸配布して、協議会活動のPRに努めてきた。 地域分権をより定着させるために、活動・関心をさらに高める必要があった。
事業実施後の状況	全体的に、地域の催しを中心に、写真を多くし行事には、より広く分かりやすく、記事内容の充実に努めた。
事業の効果	写真、記事などの紹介で、より多くの人々の目を引くようになった。 表紙、裏面を迫力ある写真を載せ、地域活用し配布されるようになった。
今後の課題	まだまだ、活動PRが足りない。 地域住民とのコミュニケーションが必要である。 協議会の広報活動もより一層充実させ、活用されるように努めていく。